

## 1. 案件の概要

### (1) 案件名

(和文) 平成28年度パプアニューギニア国別研修「教材の質の改善  
(短期第2バッチ第1回)」

(英文) Improvement of Quality of Teaching Materials (Short-Term Training)

(2) 研修期間 平成28年10月26日～平成28年12月10日

(3) 研修員数 8人

(4) 国立大学法人 鳴門教育大学 研修コースリーダー 石坂 広樹

## 2. 案件目標（アウトカム）と単元目標（アウトプット）の達成度

### (1) 案件目標（アウトカム）

#### 案件目標：

- ・研修員の理数科教育における教科内容・教科教育に係る知識を強化し、質の高い教科書・カリキュラムの開発活動に従事できるようにする。
- ・研修員がOBCからSBCへとカリキュラム改定するための実践的な能力を培うようにする。

#### 指標：

研修員が本邦研修終了までに発表したレポート等により理解度が一定レベルに達成しているか確認される。

### (2) 単元目標（アウトプット）

#### 単元目標①：

教科書・カリキュラムの課題が特定される。

#### 指標：

研修員が研修中に発表したレポート等にまとめられた「教科書・カリキュラムの課題」に関する記述等の内容について4段階評価がB（やや優れている）以上。

#### 単元目標②：

教科書・カリキュラムの開発に必要な知識とスキルを獲得する。

#### 指標：

研修員が研修中に発表したレポート等にある「教科書・カリキュラムの開発」に関する記述等の内容の4段階評価がB（やや優れている）以上。

#### 単元目標③：

PNGにおいて質の高い教科書・カリキュラムを開発するために、単元目標2で得られた知識とスキルを活用できるようになる。

#### 指標：

研修員が研修中に発表したレポート等にある「研修で得られた知識とスキルの活用」に関する記述等の内容の4段階評価がB（やや優れている）以上。